

# 経友会

## ニュース

第29号

ご質問・お問合せ・メールのご登録は  
大阪市立大学 経友会  
TEL 072-238-9502 (事務局長)  
keiyukai07@sakai.zaq.ne.jp  
http://keiyukai.info

2015(平成27)年9月24日発行

## 第19回 経友会総会を開催

例年有恒会総会に合わせて杉本町キャンパスで開催してきた経友会総会は、今年、大阪駅前第2ビル6階の大阪市立大学文化交流センターで6月13日(土)の午前10時から開催しました。会場を変更したのは、有恒会総会が梅田新阪急ビルで開催されることとなり、開催時刻も午前11時となったためです。有恒会との兼ね合いから経友会総会も会場を文化交流センターに移し、開催時刻を早めたことが会員の出席を難しくしたようで参加者は例年より少なめとなりました。

この総会では平成26年度の事業報告と会計決算、平成27年度の事業計画と会計予算が審議され、いずれも原案通り承認されました。(決算、予算は2ページ以下参照) また、任期2年の役員改選も行われ、主要な役員の留任が決まりました。

### 主要な役員一覧 (平成27～28年度)

(敬称略)

職名	氏名	卒業年	職名	氏名	卒業年	職名	氏名	卒業年
会長	塚本喜左衛門	S46	顧問	木村進	S30	顧問	高田雄司	H9院
副会長	福島由堯	S42	〃	今川明	S32	〃	山幡一雄	S38
〃	有田正文	S50	〃	久保勇	S32	〃	渡邊尚年	S42
顧問	建部好治	S28	〃	木村甲辰	S33	監事	溝川茂久	S44
〃	久我一郎	S28	〃	菅原正博	S34	事務局長	出原康雄	S42

## 今秋 五代友厚像の建立着工

本学の源流である大阪商業講習所の創設に尽力した五代友厚公を偲び生誕180年を記念してその銅像をキャンパスに建てようと、全学同窓会が今春から卒業生に募金の呼びかけを行いました。

五代は明治10年代、大阪に株式取引所や商工会議所を設立して数々の産業を興し、疲弊していた大阪の復興に力を注いで日本の近代化に大きな業績を遺した薩摩出身の偉人です。現在、多くの賛同者を得て資金が積み立てられています。経友会はこの計画に賛同して会から募金として10万円の拠出を決めました。

同窓会は大学と設置場所等について協議を重ねてきた結果、建立敷地は時計台のある本館キャンパス西側の文学部棟と商学部棟との間の緑地と決まりました。このゾーンは今きれいに除草されていますが、普段は櫨などの高木が鬱蒼と茂り雑草が伸び放題の空間となっています。大学からはここに銅像を建ててこの空間を学生たちがくつろぎ、憩える緑地ゾーンに整備して欲しいとの要望が出されていて、同窓会では大学の要望に沿う形の整備計画を検討しています。銅像の製作は本年8月に発注しており、11月頃には周辺の整備工事に着手し、明年1月に像の据えつけを終えて2月に竣工披露する予定です。



完成イメージ図



建立予定地 (左手に商学部棟、右側に文学部棟)

# 平成26年度会計決算を承認

## 1. 平成26年度の主な事業

### (1) 総会の開催

- 平成26年6月14日 杉本町キャンパス学術情報総合センター文化交流室で第18回総会を開催。25年度会計決算、26年度会計予算を承認。総会后、経友会会長と商友会会長との間で26年度から共同で開催する商経講座開講に関する協定書に調印。また、経友会賞受賞の川口 加奈さんが受賞スピーチを行う。

### (2) 常任幹事会の開催

- 平成26年11月、第37回会議を開催。五代友厚公銅像建立構想に協力することを決める。また商経講座運営に全学同窓会から助成金（事業費の1/3助成）を受けることを報告。
- 平成27年5月、第38回会議を開催。五代公銅像建立募金に経友会から10万円拠出することを決める。

### (3) 第1回商経講座と第5期キャリア形成ゼミを開講

商経講座：平成26年10月から翌年1月まで法学部棟大教室で13講座開講。

キャリア形成ゼミ：平成26年10月から翌年1月まで開講。経友会から講師2名を斡旋。

### (4) 経友会ニュースの発行

平成26年9月経友会ニュース第27号を発行（1,500部）

平成27年3月経友会ニュース第28号を発行（1,600部）、経済学部ニュースレター同封。

## 2. 平成26年度 経友会会計収支決算（平成26年6月1日～平成27年5月31日）

### ■ 収入の部

(円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (B - A)	前年度決算額
前期繰越金	4,114,672	4,114,672	0	4,634,425
会費収入	900,000	797,098	-102,902	754,150
雑収入(寄付等)	50,000	90,568	40,568	70,000
受取利息等	1,000	962	-38	1,362
当年度分収入合計	951,000	888,628	-62,372	825,512
収入の部合計	5,065,672	5,003,300	-62,372	5,459,937

### ■ 支出の部

(円)

科 目	予算額 (A)	決算額 (B)	差額 (A - B)	前年度決算額
通信費	395,000	410,691	-15,691	345,437
印刷費	305,000	253,828	51,172	242,545
消耗品費	18,000	21,012	-3,012	17,661
広報企画費	15,000	20,196	-5,196	12,108
人件費	270,000	270,000	0	270,000
会議費	12,000	12,968	-968	10,430
協賛・助成費	255,000	256,580	-1,580	50,000
商経講座負担金	284,000	164,810	119,190	0
講師等謝礼金	0	0	0	10,000
懇親会費	20,000	0	20,000	0
雑費	10,000	2,624	7,376	2,835
予備費	10,000	0	10,000	0
小計	1,594,000	1,412,709	181,291	961,016
特別会計繰出金	0	0	0	384,249
支出の部小計	1,594,000	1,412,709	181,291	1,345,265
単年度収支差額	-643,000	-524,081	-118,919	-519,753
次期繰越金	3,471,672	3,590,591	-118,919	4,114,672
支出の部合計	5,065,672	5,003,300	62,372	5,459,937

〔次期繰越金の内訳〕

☆定期貯金（郵便局）3,000,000円 郵便貯金 508,131円

☆活動資金残額（82,460円）

内訳（郵便貯金 72,188円、銀行預金 929円、手持ち現金 9,343円）

### 3. 平成26年度 経友会会計決算費目別支出内訳

(円)

科 目	支出額	内 訳
1 通 信 費 395,000	138,299	経友会ニュース第27号配送代 (封入手数料込み)
	156,346	経友会ニュース第28号配送代 (封入手数料込み)
	2,080	第38回常任幹事会返送用はがき @52×40枚
	2,952	第38回常任幹事会案内、次期常任幹事就任諾否照会 @82×36通
	109,200	第19回総会案内用往復はがき 1,050枚 @104
	1,814	その他事務用通信費 (410, 280, 820, 164, 140)
	410,691	
2 印 刷 費 305,000	122,580	経友会ニュース第27号印刷代
	15,220	封筒印刷代+送金手数料100
	90,720	経友会ニュース第28号印刷代
	24,948	封筒印刷代+送金手数料108
	360	第38回常任幹事会案内状、次期就任諾否照会書コピー代 36通
	253,828	
3 消 耗 品 費 18,000	1,144	総会議案書印刷用A3、A4用紙 各1冊、ファイルケース3点
	1,050	ゴム印作成代 2ヶ
	1,761	経友会第27号ニュース送付用宛名ラベル 3冊
	2,331	経友会ニュース第28号送付用宛名ラベル 3冊
	8,912	ポータブルHDD(ビデオ映像のCD化用機器購入)
	3,030	プリンター用インク 3本
	2,214	総会案内用宛名ラベル 3冊
	570	常任幹事会、総会議案書印刷用用紙 A3 1冊
	21,012	
4 広 報 企 画 費 15,000	7,128	HPサーバー使用料
	13,068	々
	20,196	
5 人 件 費 270,000	270,000	事務局長活動費 (@30,000円、6, 9, 10, 11, 12, 1, 3, 4, 5月)
	270,000	
6 会 議 費 12,000	8,000	第36回、第38回常任幹事会会議室使用料 @4,000円
	4,968	会議用ボトルお茶代
	12,968	
7 協 賛 ・ 助 成 金 255,000	50,000	経済学部卒業記念パーティ祝い金 50,000円
	200,000	経友会賞副賞
	6,580	賞状筆耕料、額縁代
	256,580	
8 負 担 金 284,000	164,810	商経講座運営負担金
	164,810	
9 懇 親 会 費 20,000	0	経済学部執行部との懇親会
	0	
10 雑 費 10,000	2,624	経済学部事務室へ年末挨拶
	2,624	
11 予 備 費 10,000	0	
	0	
合 計	1,412,709	

### 4. 平成26年度 商経講座会計収支決算

#### ■ 収入の部

(円)

費 目	収入額	内 訳
寄 付 金	1,000	口座開設時 寄付
商友会負担金	284,000	
経友会負担金	284,000	
全学同窓会助成金	166,000	事業費の1/3助成
受 取 利 息	12	
合 計	735,012	

#### ■ 支出の部

(円)

費目(予算額)	支出額	内 訳
通 信 費 10,000	164	担当委員に名刺送付宅配便2通
	164	
消 耗 品 費 15,000	4,080	名刺印刷代 3名分
	1,166	ボイスレコーダーメモリー2個購入
	5,246	
交 通 費 117,000	116,440	講師旅費 29,240円、29,240円、28,580円、28,160円、1,220円
	116,440	
講 師 等 謝 礼 費 260,000	260,000	講師謝礼 @20,000円×13人
講 師 等 食 事 費 156,000	112,781	講座終了後、講師・担当教授・担当委員夕食代 10回分 (19,580、11,580、9,690、6,622、8,448、13,534、8,491、13,750、9,733、11,353)
	112,781	
雑 費 10,000	2,000	文化交流センター会議室使用料
	2,000	
支 出 小 計	496,631	収支残額 735,012-496,631=238,381円
商友会・経友会に返還	238,380	商友会、経友会へそれぞれ119,190円 計238,380円を返還
翌年度へ繰越	1	
支 出 の 部 合 計	735,012	

# 平成27年度会計予算

## 1. 平成27年度 経友会会計収支予算

### ■ 収入の部

(円)

科 目	H27年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減額(A-B)	前年度決算額
前期繰越金	3,590,591	4,114,672	-524,081	4,114,672
会費収入	900,000	900,000	0	797,098
雑収入(寄付等)	50,000	50,000	0	90,568
受取利息等	1,000	1,000	0	962
当年度収入計	951,000	951,000	0	888,628
収入の部合計	4,541,591	5,065,672	-524,081	5,003,300

### ■ 支出の部

(円)

科 目	H27年度予算額(A)	前年度予算額(B)	増減額(A-B)	前年度決算額
通信費	370,000	395,000	-25,000	410,691
印刷費	296,000	305,000	-9,000	253,828
消耗品費	19,000	18,000	1,000	21,012
広報企画費	20,000	15,000	5,000	20,196
人件費	270,000	270,000	0	270,000
会議費	12,000	12,000	0	12,968
協賛・助成費	150,000	255,000	-105,000	256,580
負担金	175,000	284,000	-109,000	164,810
講師等謝礼金	20,000	0	20,000	0
懇親会費	20,000	20,000	0	0
雑費	10,000	10,000	0	2,624
予備費	10,000	10,000	0	0
支出の部小計	1,372,000	1,594,000	-222,000	1,412,709
支出の部合計	1,372,000	1,594,000	-222,000	1,412,709
単年度収支差額	-421,000	-643,000	222,000	-524,081
次期繰越金	3,169,591	3,471,672	-302,081	3,590,591
支出の部合計	4,541,591	5,065,672	-524,081	5,003,300

(注) ①負担金は全額商経講座運営負担金。②協賛金・助成金には五代像建立募金10万円を含む。  
③前年度協賛・助成金には経友会賞副賞20万円を含む。

## 2. 平成27年度 商経講座会計収支予算

### ■ 収入の部

(円)

費 目	収入額	内 訳
前期繰越金	1	
商友会負担金	175,000	
経友会負担金	175,000	
同窓会助成金	175,000	
合 計	525,001	

### ■ 支出の部

(円)

費 目	支出額	内 訳
通信費	7,000	講師に資料送付代 @500×13通
10,000	3,000	その他事務連絡通信費
	10,000	
消耗品費	5,000	講座担当委員名刺作成代 @1,250×4
10,000	5,000	動画記録用DVDディスク, ボイスレコーダーメモリーほか
	10,000	
交通費	79,000	講師旅費 東京2人、名古屋1人、津1人、三宮1人
79,000	79,000	
講師等謝礼費	260,000	講師謝礼 @20,000円×13人
260,000	260,000	
講師等食事費	156,000	講座終了後、講師・担当教授・担当委員夕食代 @12,000×13回分
156,000	156,000	
雑費	10,000	
10,000	10,000	
次期繰越金	1	
合 計	525,001	

# 平成27年春 経済学部卒業生の進路

文科省と厚労省が本年4月1日現在で行った「平成26年度大学等卒業者の就職状況調査」によると、大学（学部）の就職率は96.7%（前年同期比2.3ポイント増）で、うち国公立大学の就職率は97.7%（前年同期比1ポイント増）、私立大学の就職率は96.3%（前年同期比2.6ポイント増）となっています。この調査は国立大学21校、公立大学3校、私立大学38校の卒業生4,770人を対象に行われたものです。ちなみに、2月現在の卒業予定者数は56万人、うち就職希望者数は43万1千人で、うち就職内定者数は37万4千人（内定率86.7%）となっています。ここ数年の企業の雇用状況は数字的には以前より良くなっているようです。

また本学卒業生についてみると、年々、新産業に属するサービス企業への就職が増えていることと、公務員志望者が増えていることが観えます。

## 平成27年春経済学部卒業生 就職先一覧

H27年6月現在〔合計179名〕

産業分類	就職先	H26	産業分類	就職先	H26	産業分類	就職先	H26
製造(印刷)	凸版印刷	1	情報通信	紀陽情報システム	1	サービス業	旭化成アミダス	1
	エア・ウォーター	1		新日鉄住金ソリューションズ	1		あしたのチーム	1
製造(化学)	関西ペイント	1		セイノー情報サービス	1		アデコ	1
	大八化学工業	1		ソフトバンク	1		インテリジェンス	1
	トーステ	1		中央コンピュータ	1		エーシーエス	1
	東ソー	1		日本システム技術	1		NTTビジネスソリューションズ	1
	日亜化学工業	1		バンクオブイノベーション	1		エヌ・ティ・ティマーケティングアクト	1
	日本触媒	1		フェイス	1		大阪信用保証協会	1
製造(食料品・飲料・たばこ)	日本ピュアフード	1		毎日放送	1		大阪府農業会議	1
	ロック・フィールド	1		ヤマトシステム開発	1		大西	1
製造(鉄鋼・金属)	LIXIL	1	ワークスアプリケーションズ	1	キックスリース	1		
製造(電子部品)	JFE商事	3	金融(銀行)	紀陽銀行	1	クイック	1	
	利昌工業	1		京都銀行	3	シリウス	1	
製造(電気機器)	イシダ	1		近畿大阪銀行	3	スターバックスコヒーージャパン	1	
	エクソル	1		四国銀行	1	トーマツ	2	
	小糸製作所	1		南都銀行	1	日本海ガス	1	
	スリーエムジャパン	1		広島銀行	1	兵庫県社会福祉事業団	1	
	シャープ	1		百十四銀行	1	ファルコンビジネスサポート	1	
	日本電産	1		北陸銀行	1	フジヤ	1	
	富士通	1		三井住友銀行	3	リクルートジョブズ	1	
	日立建機日本	1		三井住友信託銀行	1	ドンキホールディングス	1	
製造(汎用機械)	村田機械	1	三菱東京UFJ銀行	3	国家公務員	大阪地方裁判所	1	
	ヤンマー	1	りそなホールディングス	1		大阪入国管理局	1	
製造(ガラス)	住友大阪セメント	1	金融(投資業)	SMBC日興証券		1	関東財務局	2
製造(ゴム製品)	住友理工	1		SMBCフレンド証券		1	近畿管区警察局	1
製造(繊維)	デサント	1	金融(証券)	野村証券		2	近畿地方整備局	2
製造(非鉄金属)	DOWAホールディングス	1		丸三証券		1	神戸税関	1
製造(精密機器)	メニコン	1		みずほ証券		1	名古屋国税局	1
製造(輸送用機器)	オムニヨシダ	1		住友生命保険		1	奈良労働局	1
	デンソー	1	損保ジャパン日本興亜	3		芦屋市	1	
	トヨタ自動車	1	大同生命保険	3		斑鳩町	1	
	日産自動車	1	日本生命保険	3	大阪市	1		
製造(その他)	大日本印刷	1	金融(保険)	ニュートンファイナンシャルコンサルティング	1	大阪府	1	
	ANA Cargo	1		富国生命保険	1	香川県	1	
運輸	近畿日本鉄道	1		三井生命保険	2	京都府	1	
	南海電気鉄道	1		三井住友海上あいおい生命保険	1	神戸市	2	
	阪神電気鉄道	1		北おおさか信用金庫	1	天理市	1	
	日立物流	1		ジェーシービー	3	奈良県	2	
	アズワン	1		ジャックス	1	西宮市	1	
卸売	岡本無線電機	1		金融(その他)	商工組合中央金庫	1	西脇市	1
	神鋼商事	1			日本政策金融公庫	1	東大阪市	1
	住友商事	1			芙蓉総合リース	1	広島市	1
	西華産業	1	朝日ビルディング		1	福知山市	1	
	たけでん	1	不動産業	野村不動産	1	北海道	1	
	谷村実業	1		青木あすなろ建設	1	箕面市	1	
	日本アクセス	1		鳳工業	1	八尾市	1	
	ユアサ商事	1		大林組	1	和歌山県	3	
情報通信	内田洋行ITソリューションズ	1	建設業	クリハラント	1	教育	大阪市教育委員会	1
	NECソリューションイノベータ	1		住友林業	1		大阪府教育委員会	1
	FBS	1		竹中工務店	1		その他	3

## — シリーズ 経済学部の先生紹介 —

このシリーズでは経済学部の先生方からご自身のプロフィールや専門の研究課題・研究領域、また学生たちに教えている講義やその他の活動について、自己紹介の形でご寄稿をいただいています。本号では本学経済学部卒業生である若森みどり准教授にご登場いただきました。

このシリーズを通じて先生方の素顔をより良く知っていただくことにより、先生方と卒業生や在学生たちとの縁が強まることを願っています。



若森 みどり 准教授

経友会の皆様、経済学部教員の若森みどりです。専門は経済思想史、社会思想です。

### プロフィール

1973年生まれ。北野高等学校、大阪市立大学経済学部卒業、東京大学大学院経済学研究科博士課程短期取得退学。博士（経済学）。首都大学東京（旧 東京都立大学）を経て、2013年10月より本学に着任。著書に、『カール・ポランニーの経済学入門——ポスト新自由主義時代の思想』（平凡社新書2015年）、『カール・ポランニー——市場社会・民主主義・人間の自由』（NTT出版、2011年）、論文に、「贈与——私たちはなぜ贈り合うのか」（橋本努編『現代の経済思想』所収、勁草書房、2014年）など。第10回経済学史学会研究奨励賞受賞。

### 本学で学んだこと

学部時代を過ごした本学ではいくつもの圧倒される講義内容に刺激を受けました。なかでも、中岡哲郎先生が退官される年に担当された講義（メキシコの経済発展と貧困問題、環境問題、移民問題）、冷戦終結後の新しい経済学の諸潮流に関する講義（塩沢由典先生の複雑系経済学、海老塚明先生の制度の経済学、佐藤光先生のコミュニタリアン経済学など）、「社会問題」に関する三つの講義（マイノリティー問題論、障がい者問題論、女性問題論）が印象に残っています。これらの講義を通して、自分には関係がないと済ませてきた事柄との、グローバルで歴史的な、そして倫理的でもある分かちがたい関連に気づかされ、内的な衝撃を受けました。

また、学部時代には、男女雇用機会均等法の成立、バブルの崩壊、阪神淡路大震災を相次いで経験しました。戦後に共有されていた価値観や安定した土台が崩れていく「激動の時代」に生きる世代——ロスト・ジェネレーションと後に呼ばれた世代——の自己意識のようなものに導かれるようにして、大学院に進学しました。

### 研究・教育

大学院では、東西冷戦終結後の新しい経済学の諸潮流のなかで大変貌を遂げ、「スミス、リカード、マルクス、ケインズ」という流れで描かれることの多かった経済学史・経済思想史に、20世紀のオーストリア出身の自由主義者ハイエクや経済学者シュンペーター、アメリカの制度学派を代表するヴェブレンやコモンズといった思想家たちが新たに加えられる国際的な新たな研究動向に興味を持ちました。私が従事してきたハンガリー出身の社会学者カール・ポランニーの思想史研究は、このようなポスト冷戦の研究動向の一環に位置づけられます。経済思想史研究を通じて、20世紀とはいかなる時代だったか、混迷を深める21世紀の危機の本質は何か、を明らかにしていきたいと思っております。講義や演習では、経済学という入口から現代社会の根本問題を考えるきっかけを提供するよう努力しています。

## 第2回 商経講座

平成26年度経友会は商友会と共同で第1回商経講座を10月から本年1月まで法学部棟大教室を使って開講しました。受講生は経済学部、商学部を中心に279名、社会人聴講生は34名でした。

これまで経友会講座では田中記念館ホールを教室に使っていましたが、昨年度は田中記念館が改装工事に取り掛かったため教室を法学部棟に変更しました。今年夏、同館の改装も終わりましたので本年度から会場を同館ホールに戻して開講することにしました。本年度の講座は商友会（商学部）が主担して開講しますが、例年と同じく13人の社会人講師が講義をします。

### 平成27年度 商経講座日程・講師一覧表

担当教員：商学部 下崎千代子教授  
木曜日5時限（午後4時半～6時）  
（敬称略）

日程	講義テーマ	講師
10月1日	オリエンテーション	下崎千代子（S52商）
10月8日	「我がサラリーマン生活を振り返って」 ～これからの日本を背負う若者に伝えたいこと～	岡本 直之（S45商） 三重交通グループホールディングス(株) 代表取締役社長
10月22日	企業が登場を待ち望む「IT人材」	湯原 政文（S53商） (株)日立システムズ 取締役専務執行役員
10月29日	タイヤ業界の今後と経営戦略	田中 宏明（S51商） 住友ゴム工業(株) 代表取締役 副社長
11月5日	グローバル時代のマルチキャリアとリーダーシップ	藤澤 久美（H1生科） (株)ソフィアバンク 代表取締役 豊田通商(株) 社外取締役
11月12日	我が社のものづくり革新の中心に人がいる。	小川 大介（S42商） (株)ダイセル相談役
11月19日	安心・安全な消費生活のために ～地域購買生協の取り組み～	本田 敬（S59経） 大阪いずみ市民生活共同組合 常務理事・管理本部長
11月26日	グローバル事業成長への新たな命題と視点	南雲 忠（S60経） パナソニック(株)AVCネットワークス社 常務 企画・広報担当
12月3日	大阪を造った五代友厚（大阪市立大学創設者）	柴田 洋（S57商） 柴田公認会計士事務所 公認会計士
12月10日	今日の労働市場とキャリア形成	高見 一夫（S54工） A'ワーク創造館（大阪地域職業訓練 センター） 館長
12月17日	調停の実学 ～CONFLICTを考える～	溝川 茂久（S44経） 民事調停委員 元大阪市都島区長
1月14日	プロ野球経営はマーケティングで元気になる	瀬戸山隆三（S52商） オリックス野球クラブ(株) 執行役員・球団本部長
1月21日	グローバル社会における日本の保険業界の将来像	倉持 治夫（S48商） 大同生命保険(株) 取締役、前会長
1月28日	グローバル化する社会に必要な簿記・会計の基礎知識	竹山 健二（S41商） 竹山公認会計士事務所代表
2月4日	講義まとめ	下崎千代子（S52商）

# 伝言板

## 今春卒業された皆様にお祝い

平成27年春、本学経済学部を卒業された皆様にはそれぞれの職場で元気に頑張っておられることと存じます。

今回お送りしたこの経友会ニュースは初めて手にされた方が多いと思います。平成9年(1997年)に創立された経友会は、2年後の平成11年、新制大阪市立大学経済学部創立50周年を記念し、大々的な国際シンポジウムなどを開催してお祝いしました。その後は経済学部の教育・研究活動を支援するさまざまな活動を継続してきました。

学生さんたちに一番知られているのは10年前から続いている経友会講座(平成26年度から商友会と共同で「商経講座」となる)の開講です。

経友会は、発足以来、母校経済学部の発展支援を主目的に据えて数々の支援事業を行ってきました。こうした支援活動はすべて会員の先輩諸氏の会費によって支えられています。経友会は今後も経済学部の後輩学生と先生方のためにいろいろの支援活動を続けて行きたいと考えています。

本学を卒業された皆様にはぜひ経友会にご入会いただき、身近な社会貢献の一つとして、また先輩諸氏との交流の場としてぜひ母校を支援する経友会活動の輪に加わってくださるよう切にお願いします。入会は会費納入をもって入会とします。よろしくお祈いします。



平成27年9月

経友会 会長 塚本 喜左衛門  
事務局長 出原 康雄

## ホームカミングデー記念講演会のご案内



玉井 金五先生

恒例のホームカミングデーが今年も杉本町キャンパスで開催されます。経友会はこの日下記のとおり記念講演会の開催を予定しています。参加申し込みは不要です。

今日わが国の国家的、国民的課題である社会保障・年金問題について、この問題研究の第一人者である本学名誉教授玉井先生にご講演をいただきます。この機会にぜひご聴講ください。

- 日時 平成27年11月3日(火・祝) 午前11時~12時30分  
会場 学術情報総合センター(学情センター) 1階 文化交流室  
講師 大阪市立大学名誉教授((元)経済学部教授、(現)愛知学院大学経済学部教授)  
玉井 金五氏  
演題 「現代日本の年金問題を考えるーその核心は何かー」